

薩南建築新聞

1月24日
金曜日

発行所 薩南建築新聞社
0993-83-2214

躍大活者出身中覽知

建築科生徒実績報告

全員就職内定!!

東京ガス、東急電鉄、京王電鉄など大手企業多数

(同 前野良輔君)

(同 安藤真人君)

(同 徳永祐太君)



平成二年度知覧中出身者6名を含む建築科3年生全員の就職が、昨年内に内定した。就職試験は昨年9月16日に始まり、各々の生徒が18年間で最も厳しい試験の場に挑み見事合格を勝ち取った。就職試験は、入学してから3年間で身につけた技術や知識だけではなく、部活動で培ったコミュニケーション能力やものづくりで養った集中力や発想力など様々な力が学科技験や面接試験で試される。本校建築科は、百年の歴史があるため多くの先輩方が社会で活躍されており、そのおかげもあり求人票が毎年数多く届く。その求人内容も建築専門だけではなく様々な業種から届くため、生徒達の幅

い進路選択を可能にしている。安藤君は、1・2年生を対象に開かれた進路報告会の中で「僕は、どのような仕事に就きたいか迷っていたが、修学旅行で会社見学をしたことがきっかけで業界世界一位の大手ガス会社で働きたいと考えたようになった。」と語った。また、「18歳で職業を選択することは難しいが、まず何かを始めてみるのが大事。それを可能にするのは高校3年間の過ごし方ですので頑張ってください。」と先輩達にエールを送った。これから社会でも大活躍する知覧中出身者6名に期待したい。

建築甲子園設計大会 作品出品 (安藤真人君)

十月に行われた建築甲子園設計大会に、知覧中出身の安藤君が出品した。建築甲子園は県内の建築・インテリアを学ぶ高校生が参加した大会であり、より自由な発想の魅力あるデザインや設定が問われる。安藤君は、雨好きの人が集まる集合住宅「傘さ荘(かささ荘)」を設計し、本来雨風をしのぐことが目的である建築物に対し、一石を投じる作品を仕上げた。



上写真: 安藤君と制作作品。

かこしまの家設計大会優秀賞受賞
本校ではその他の設計大会にも参加し、大学生の大会でも優秀賞を受賞。

全国初、三年連続

建築CAD検定准一級

全国でも高校生合格は2名の難関



岡本君CAD准一級

十月に実施された建築CAD検定において、本校生徒が合格した。准一級は、一級建築士試験の製図試験並の課題をCADで描く試験であり、最難関のCAD検定として位置づけられ、企業からも高い評価を受けている。写真は、南日本新聞に掲載された記事から。

丸野倫寛君(知覧中出身) 2級合格

建築CAD検定2級は、准一級に次ぐ難易度の試験であり、2級といえど高校生合格者は県内でも合格者若干名の試験である。

国家技能検定 建築大工

鶴留 悠樹 (知覧中出身)
平成十五年卒業生
指導者に聞く



霜出小、知覧中、薩南建築科出身であり本校職員である鶴留悠樹先生に四年連続合格者を出している技能検定について聞いた。「木工は建築ものづくりの基本ですので、大工志望者だけではなく多くの生徒が受検しています。この検定を通して技術だけではなく、計画的に練習していく継続力や集中力も身につけられます。何よりもものづくりの楽しさを再確認できます。」と語ってくれた。

南九州市知覧町 人の役に立ってこそ 薩南建築ものづくり

薩南工業高校建築科では、実習で身につけた技術を活かして地域貢献活動を行っています。左の写真は地元への保育施設に木馬を寄贈している様子です。百年の歴史ある我が校は、地域に支えられて現在があります。このような活動を続けていくことが恩返しになればと考えています。また、生徒たちにとつては、ものづくりには相手がいるということを実感する機会となり、職業観や勤労観を学ぶ貴重な体験となっています。これからも継続していきたいと思えます。



初級CAD検定 知覧中出身全員合格

現2年生の安藤真人君、市坪貴也君、寺師忠之君、徳永祐太前野良輔、丸野倫寛(知覧中22年度卒業生)が初級CAD検定に全員合格した。

建築科在校生の95%以上が各種CAD検定を取得し、就職進学試験に向けて大きなアピールポイントを作っている。

平成25年建築科就職状況

- ・東京ガス(資本金1418億円)など建築分野以外の大手企業
- ・ポラテックグループ(業界売上トップ)など建築設計デザイン職
- ・佐藤工業、東京急行電鉄(資本金1217億円)など施工管理職
- ・その他4年制大学への推薦特待生入学 など

